

食品の家庭備蓄のすすめ

～私たちが災害に備えてできること～

2011年3月11日に発生した東日本大震災から11年が経過します。大きな災害が発生し、物流機能が停止した場合、スーパーやコンビニでは食品在庫が一時的に少なくなることが考えられます。災害時には、公的支援が届くまでの間、家庭における食品等の備蓄が不可欠です。

今回の消費者の部屋特別展示では、災害の発生に備え、家庭で簡単にできる「ローリングストック」など食品備蓄のポイントや、災害時における国による支援内容について紹介します。

開催日時

令和4年3月14日(月)～4月8日(金)

8時30分～17時15分

(土・日曜日、祝日は除く。最終日は13時まで)

展示内容

パネル展示

- ・なぜ食品の家庭備蓄が必要なの？
 - ・簡単！「ローリングストック」
 - ・国による支援物資
 - ・自衛隊による支援物資運搬
- DVD上映 など

開催場所

中国四国農政局「消費者の部屋」

岡山市北区下石井1-4-1

岡山第2合同庁舎1階



問合せ先

中国四国農政局 ☎086-224-4511 (代表)

企画調整室

担当者:民、長野 (内線2123、2122)

消費・安全部消費生活課

担当者:瀬来、田村 (内線2314、2363)

直通:086-224-9428



【お願い】消費者の部屋にご来場される際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクのご着用や三密の回避等の対策にご協力をお願いします。